

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
63111	千葉県鋸南町との交流事業	まちづくり政策課	まちづくり係	山田 勝己	赤羽 裕治	
		一次評価年月日	平成 26 年 6 月 13 日	連絡先〔内線〕	2225	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0215	都市交流事業		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			#N/A		
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	6章	参加と交流のまちづくり	
		節	(コード選択)	3節	交流の促進	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	1項	地域間交流の推進	
目〔主な施策〕		(コード選択)	1目	友好都市等との交流推進		
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	辰野町第五次総合計画	
事務期間	(開始) 元 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

友好都市締結をしている辰野町と千葉県鋸南町の町民

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

行政・産業・教育・文化等の交流を通じ相互に理解を深め、友好親善を促進し、地域の発展と文化創造に貢献する。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	さまざまな交流を促進し、相互理解と友好親善、地域の発展、文化の創造を図る
2	交流事業〔長狭街道・ほたる駅伝への参加、ほたる祭り交歓会、りんごオーナー事業、JA上伊那まつり辰野会場・鋸南町農業祭での物産販売、たつのパークホテルによる鋸南町フェア(特産品の販売やレストランでの鋸南町郷土料理の提供)、かやぶきの館にて鋸南町物産の販売〕
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	友好都市交流事業の取り組みメニューの数		5	5	5	1.00	5
	説明	物産展、りんごオーナー事業などの取り組み状況		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 取り組み事業の増減により目的達成を図る				
②	指標名							0
	説明			算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	友好都市鋸南町の知名度		80	80	-	-	-
	説明	町民アンケートの「知っている」の割合		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 第4次後期基本計画策定のための町民アンケート結果と第5次総合計画策定時のアンケート結果とを比較し、友好都市の取り組み達成状況を推測する。(H17 75%)				
②	指標名							0
	説明			算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
			決算	決算	決算	見込み
対前年比		%	/	103.2	90.7	112.7
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		(千円)	0	0	0	0
B) 一般財源(税金)		(千円)	1,146	1,182	1,072	1,208
①事業費		(千円)	230	279	154	296
対前年比		%	/	121.3	55.2	192.2
②人件費の概算		(千円)	916	903	918	912
対前年比		%	/	98.6	101.6	99.4
			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
			H24 H25 H26	H24 H25 H26	H24 H25 H26	H24 H25 H26
町職員(正規職員)			0.02 0.02 0.02	0.02 0.02 0.02	0.00 0.00 0.00	0.09 0.09 0.09
臨時職員			人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)			0.00 0.00 0.00

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 物産展等の開催時の反響から
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 辰野町りんごオーナー制推進員会補助金の活用事業
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください ・たつのパークホテルに物産コーナーを設置

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
・今後も通例行事を継続させていく。 ・特徴的な施策に対する相互の情報交換を行う。廃校を「道の駅」に転換する先進事例を視察する。(予算規模8億円、27年度完成予定)	[反映内容] 都市交流事業(旅費、使用料、負担金)

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	両町の物産展における特産品販売、スポーツイベント、かやぶきの館・パークホテルでの鋸南町物産コーナーの設置等により交流の活性化と町民への情報発信

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
交流事業も固定化されてきている。今後は民間交流等他の交流事業も検討していく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 口を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

b 上記 a~e を選択